

年間授業計画

大田桜台 高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科 公民 科目 公共

教 科： 公民 科 目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1組：石橋 ） （2組：石橋 ） （3組：石橋 ） （4組：石橋 ） （5組：石橋 ）

使用教科書：（ 高等学校 公共 （教育図書） ）

教科 公民 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】 考察・選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解する。また、諸資料から、必要な情報を調べまとめる技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、構想したことを議論する力を養う
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。また、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代社会の諸課題についての基本的な知識を身につける	現代社会の諸課題の解決のために主体的に考え判断する能力を身に付ける	主体的、対話的な授業を通し、生徒が社会参画者であることの自覚を深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元「公共の扉 公共と人」 【知識及び技能】 自分自身が公共的空間の主体となり、自分のキャリア形成とともによりよい社会の形成に結びつくことについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めさせる。	①人は一人では生きられない ②人はどのようにつながるのか ③自由と正義の実現を目指して ④対話から生まれる公共 ⑤日本の公共思想	【知識・技能】 自分自身が公共的空間の主体となり、自分のキャリア形成とともによりよい社会の形成に結びつくことについて理解している。 【思考・判断・表現】 地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めている。	○	○	○	5
	B 単元「公共の扉 公共と倫理」 【知識及び技能】 選択・判断の手がかりとして功利主義、義務論などの考え方について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 社会現象や政策判断を、功利主義、義務論の考え方に基づき表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習した内容を自らの倫理観、過去の行為に照らし合わせて考えさせる。	①功利主義と義務論 ②水俣病を考える ③地球温暖化問題 ④誰が医療を支えるのか	【知識・技能】 選択・判断の手がかりとして功利主義、義務論などの考え方について理解している。 【思考・判断・表現】 社会現象や政策判断を、功利主義、義務論の考え方に基づき表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習した内容を自らの倫理観、過去の行為に照らし合わせて考えている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○	○	1
	C 単元「公共の扉 公共の基本原 理」 【知識及び技能】 社会契約説、自然権、三権分立など民主政治の重要概念を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 人権に関する諸問題解決のための施策について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 民主政治や人権にを重要視し、それらに関した問題解決のために深く考える姿勢・態度を育てる。	①生徒会予算をどう分配するか ②意見が分かれたときにどう決めるか ③民主政治の歴史 ④日本国憲法の三つの原理 ⑤基本的人権の尊重 平等・自由・義務 ⑥大学入試と男女差別 ⑦なぜ女性医師が日本では少ないのか ⑧表現の自由とヘイトスピーチ	【知識・技能】 社会契約説、自然権、三権分立など民主政治の重要概念を理解している。 【思考・判断・表現】 人権に関する諸問題解決のための施策について考え、表現することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 民主政治や人権にを重要視し、それらに関した問題解決のために深く考える姿勢・態度を身に付けようと努力している。	○	○	○	8

2 学 期	D 単元「現代社会の諸課題 法」 【知識及び技能】 法の下で活動するために必要な知識、技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 法を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めさせる。	①法と社会 ②「忘れられる権利」は認められるべきか？ ③男女平等は法で実現できるか？ ④多様な契約 ⑤消費者の権利と責任 ⑥なぜ未成年は自由に契約できないのか？ ⑦消費者はどのように保護されているのか？ ⑧日本の司法制度 ⑨国民の司法参加 ⑩刑事裁判と民事裁判の違いは何だろうか？ ⑪なぜ疑わしいときは被告人の利益とすべきか？	【知識・技能】 法の下で活動するために必要な知識、技能が身につけている。 【思考・判断・表現】 法を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○	○	1
	E 単元「現代社会の諸課題 政治」 【知識及び技能】 現代の政治システムの下で活動するために必要な知識、技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 政治を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めさせる。	①選挙と政治参加 ②公正な世論の形成 ③日本の若者の投票率はなぜ低いのか？ ④国会と内閣 ⑤地方自治 ⑥「国民投票」は本当にベストな方法か？ ⑦国家主権と領土 ⑧国家なき民族、クルド人は独立国家を目指すべきか？ ⑨紛争解決のために国際法は有効なのか？ ⑩安全保障と防衛 ⑪21世紀の世界情勢 ⑫憲法9条と日本の安全保障をどう両立させるか？ ⑬「平和」と「安全保障」はどう違うのだろうか？ ⑭国際社会と日本 ⑮SDG s と私たちの生活はどう関係しているのだろうか？	【知識・技能】 現代の政治システムの下で活動するために必要な知識、技能が身につけている。 【思考・判断・表現】 政治を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めようとしている。	○	○	○	15
2 学 期	定期考査			○	○	○	1
	F 単元「現代社会の諸課題 経済1」 【知識及び技能】 現代の資本主義経済システムの下で活動するために必要な知識、技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 経済を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めさせる。	①職業選択 ②AIの進化は仕事をどう変えるか？ ③都会で働くか、地方で働くか？ ④雇用と労働 ⑤メンバーシップ型かジョブ型か？ ⑥財政支出削減のため水道を民営化すべきか？ ⑦格差は正のために課税すべきか？ ⑧少子化と社会保障 ⑨小学校・中学校に給食は必要か？	【知識・技能】 現代の資本主義経済システムの下で活動するために必要な知識、技能が身につけている。 【思考・判断・表現】 経済を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めようとしている。	○	○	○	10
	定期テスト			○	○	○	1

3 学 期	<p>G 単元「現代社会の諸課題 経済2」</p> <p>【知識及び技能】 現代の資本主義経済システムの下で活動するために必要な知識、技能を身につけさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 経済を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めさせる。</p>	<p>⑩安定した「年金暮らし」は可能か？ ⑪市場経済の役割と限界 ⑫コンサートチケットの不正転売は防げるか？ ⑬あなたの街に「民泊」は必要か？ ⑭金融のはたらき ⑮日本銀行と金融政策 ⑯投資家にとって「よい企業」とは ⑰格差は正と多文化主義 ⑱私たちにできる「最善」は何か？ ⑲コメは国産にこだわるべきか</p>	<p>【知識・技能】 現代の資本主義経済システムの下で活動するために必要な知識、技能が身についている。</p> <p>【思考・判断・表現】 経済を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを論拠をもって表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>H 単元「現代社会の諸課題 情報」</p> <p>【知識及び技能】 社会や公共を考えるうえでのメディアの重要性を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 社会に生きる人間の多様性と、ネット空間の閉鎖性を理解し、ネットを公共的空間にするための方策について考えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めさせる。</p>	<p>①つながりっぱなしの私 ②インターネットは公共圏か？ ③災害時の情報発信と受信</p>	<p>【知識・技能】 社会や公共を考えるうえでのメディアの重要性を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 社会に生きる人間の多様性と、ネット空間の閉鎖性を理解し、ネットを公共的空間にするための方策について考え、表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的空間に生きる人間としてのあり方生き方について自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	3
	定期テスト			○	○	○	1
							合計
							70